

美濃市古城山環境保全モデル林活用イベントを開催しました

11月20日（日）、美濃市吉川町にある古城山環境保全モデル林（ふれあいの森）で、古城山環境保全モデル林連絡協議会主催による「実のなる木の植栽体験」が開催され、14名（うち子供8名）が参加されました。この日は、2年前に当協議会のイベントでクリを植栽しましたが、シカによる食害を受けた箇所での活動となりました。今



【植栽体験】

回はシカの食害対策をしっかりと行い、クリの苗とキハダの苗を合計50本、参加者全員で植栽を行いました。活動場所は思った以上に地面が固く、木を植える穴を掘るのに苦労し大変時間がかかりましたが、スコップや鶴嘴などを使い分け全ての苗を植えることができました。

今回の活動場所が道から少し離れていたため山道を少し歩かなければならなかったことや、地面が固い場所が多かったことなどから根が隠れるほどの穴を掘るのが大変だったため、活動後の感想では「思った以上に穴を掘るのが大変だった。」、「山へ登るのが大変だった。」等皆さんのご苦労された感想が聞かれました。その分、活動後に用意された地元シェフ調理の「ハヤシライス」をおいしく召し上がっていただき活動を終えることができました。



【昼食の状況】